

時代	年代	主なできごと
昭和 (1927～)		<small>きづかわくち</small> 木津川口に大阪飛行場ができる(1929)
		<small>ちっこう</small> 築港事業が完成する(1929)
		第2次大阪港計画がはじまる
	1930	第1回港祭りがひらかれる(1932)
		室戸台風によって大阪市・大阪港は
		<small>ひかい</small> 大きな被害をうける(1934)
		大阪港に入港する船の数と貨物の取りあつかい量が日本一になる(1937～1939)
	1940	<small>とつてい</small> 中央突堤ができる(1944)
		<small>じしん</small> <small>こうわんしせつ</small> 東南海地震が発生し、港湾施設にひ害をうける(1944)
		<small>おおさかだいこうしゅう</small> 大阪大空襲によって大阪市・大阪港はたいへん大きなひ害をうける(1945)
		太平洋戦争が終わる(1945)
		港内で戦争中の <small>きらい</small> 機雷のしまつが終わって安全宣言 <small>せんげん</small> がだされる(1948)
		<small>ぼうえき</small> <small>さいかい</small> 外国貿易が再開される 戦後初の民間貨物船「プレジデント・マッキンレー号」(米)入港(1948)
	1950	<small>たかしお</small> ジェーン台風による高潮によって大阪市・大阪港は大きなひ害をうける(1950)
		大阪市が大阪港の管理者となる(1952)
		<small>さきしま</small> 咲洲(南港)のうめ立て工事がはじまる(1958)
		<small>ぼうちやうてい</small> 大阪市内の防潮堤が完成する(1959)
	1960	第2室戸台風で大きなひ害をうける(1961)
		<small>かもがわまる</small> 中国民間貿易が再開される 第1船「第8賀茂川丸」入港(1961)
		<small>かんじょうせん</small> 国鉄環状線が開通する(1961)
		<small>しえい</small> <small>べんてんちやう</small> 市営高速鉄道4号線(大阪港～弁天町)が開通する(1961)
		大阪港を開いて100周年をむかえる(1967)
		<small>がっしゅうこく</small> サンフランシスコ港(アメリカ合衆国)と姉妹港になる(1967)
	コンテナふ頭C1ができる 第1船「オーストラリアンエンタープライズ号」(豪)入港(1969)	
1970	大阪万博が開かれる 万博観光の外国客船がやってくる(1970)	



木津川飛行場



咲洲(南港)のうめ立て工事